

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月24日(月)

事務事業		こども医療費支給事業		担当課	こども青少年課	担当係	子育て支援係	管理番号	3511	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画分野策別名	大項目	200001	健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令 個別計画等	深谷市こども医療費支給に関する条例／条例施行規則				
		中項目	200001	健やかに成長できるまちづくり						
	小項目	200001	子育て支援の充実							
事業概要		本事業は、子どもの健やかな成長と保護者の経済的負担の軽減のため、通院、入院ともに0歳から18歳年度末までの子どもを対象として、医療保険で受診した医療費の一部負担金（食事療養費を除く）を支給することにより、児童福祉の推進を図ることを目指すものである。								
目的 ※何のために		子どもの健やかな成長と保護者の経済的負担の軽減を目的とする。								
対象 ※誰・何を対象に		通院、入院ともに0歳から18歳年度末までの子ども（平成29年10月から）								
手段 ※どのように		医療保険で受診した医療費の一部負担金を支給する。								
成果 ※何を求めるか		医療保険で受診した医療費の一部負担金を支給することにより、児童福祉の推進を図る。								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	03	民生費	02	児童福祉費	05	こども医療対策費	こども医療費支給事業	422,405,032
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ こども医療費の支給							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・ 18歳年度末まで助成 ・ 接骨院等の窓口払い廃止 (10月から)					
事業費	予算（現額）	538,921,000	551,026,000	562,249,000	534,411,000	529,218,000	539,567,000
	決算額	496,665,797	533,216,270	529,829,021	422,405,032	0	0
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	58,360,394	57,260,553	53,726,490	39,335,203	60,000,000	62,643,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
人件費	一般財源	436,665,797	475,955,717	476,102,531	383,069,829	469,218,000	476,924,000
	従事職員数(人)	2.00	2.25	1.10	1.85	1.16	1.16
	人件費相当試算 ※1	15,558,000	17,509,500	8,915,500	15,051,600	9,437,760	9,437,760
(総事業費試算)		510,584,191	550,725,770	538,744,521	437,456,632	538,655,760	549,004,760

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	こども医療費支給事業	担当課	こども青少年課	担当係	子育て支援係	管理番号	3511		
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>					評価の内容説明 こどもの健やかな成長と、保護者の経済的負担の軽減を図ることができたため、現状のまま継続とする。	
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者		こども青少年課長 美野田 芳二				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	特になし
--------	------

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

